

易観国際 中国 IT マンスリーニュース

2016年7-8月



目次

モバイルショッピングの比率ついに7割超に.....	2
第1四半期のB2Cアパレル売上54.9%増.....	2
第1四半期のモバイル決済高6兆元迫る勢い.....	3
頻繁な渋滞でモバイルラジオのリスナー広がる.....	4
国内アプリストアの人気拡大、百度が市場けん引.....	5
インターネット教育市場の売上278億元.....	5
非金融決済機構の取引総額18兆元を突破.....	6
インターネット求人市場の売上微増の12.73億元.....	7
モバイルECの売上8771億元も伸び幅縮小.....	7

易観国際 中国 IT マンスリーニュースは易観国際のアナリストによる中国のIT業界に関するレポートを日本語化して配信しています。易観国際は中国におけるIT業界の最大規模の専門家チームとして、多くの中国企業・外資企業のコンサルティングや調査プロジェクトに携わっており、中国のIT動向について幅広く研究・分析を続けています。クララオンラインは日本における易観国際の独占的なパートナーとして、日本語での最新の中国の情報をご提供し、皆様の中国における活動をサポートします。

- ◆ 本レポートは、易観国際及び易観国際グループ各社(以下「易観国際」といいます)発行のニュースを、易観国際からの許諾に基づき、易観国際の日本における独占的な総代理店である株式会社クララオンライン(以下「クララオンライン」といいます)が日本語に翻訳したものです。本レポートに掲載された内容は発行時における易観国際の見解や予測を紹介するもので、予告なしに変更することがあります。易観国際及びクララオンラインはここに記載された情報が十分信頼に足るものと考えていますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- ◆ 日本語版の本レポートのいかなる部分についても、クララオンラインの書面による事前の了解なく複製、再生、再発行、販売、配布、送信、回付、修正、表示したり、またいかなる目的でも使用したりすることはできません。これには二次的著作物を作成する際に本レポートを利用する場合も含まれますが、これに限定されるものではありません。クララオンラインの許可を事前に申請する際には <https://www.eguan.jp/contact> からご連絡ください。
- ◆ 本レポートでは中国とは中華人民共和国を指しており、台湾、香港特別行政区、マカオ特別行政区は含んでいません。
- ◆ 本レポートに含まれる情報は一般的なご案内であり、包括的な内容であることを目的としておりません。また法律・条令の適用と影響は、具体的な状況によって大きく変化いたします。具体的な事業展開にあたってはクララオンラインコンサルティングサービスチームより御社の状況に特化したアドバイスをお求めになることをおすすめいたします

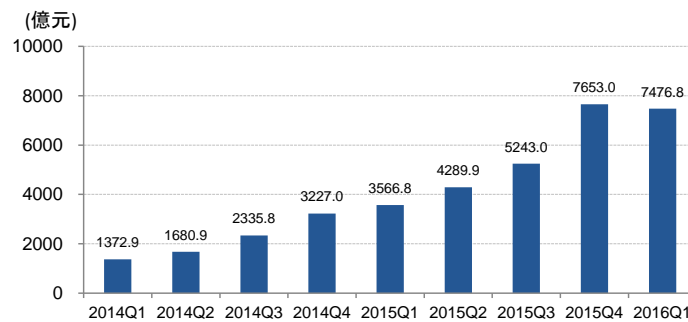
本レポートはクララオンラインコンサルティングサービスチームにより翻訳されたものです。クララオンラインの中国インターネットコンサルティングサービスに関するお問い合わせは以下の連絡先までお気軽にご連絡ください。

asia@clara.ad.jp または +81(3)6704-0777

モバイルショッピングの比率ついに 7 割超に

易観智库がこのほど発表した「2016年第1四半期(1-3月)中国モバイルショッピング市場 季度監測報告」によれば、同期間中の売上は7476.8億元で、前年同期より109.6%増加した。2015年第4四半期(10-12月)に季節的な要因で売上が伸びた反動で、今期は売上がやや減少している。

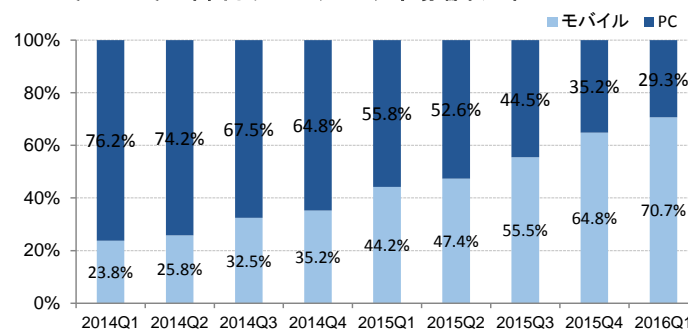
2014Q1-2016Q1 中国モバイルショッピング市場取引規模



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

ネットショッピングに占めるモバイルからの購入比率は70.7%で、過去最高となった。しかしスマートフォンユーザーの増加が落ち着いたことから、モバイルへのシフトは減速している。

2014Q1-2016Q1 中国ネットショッピング市場端末比率



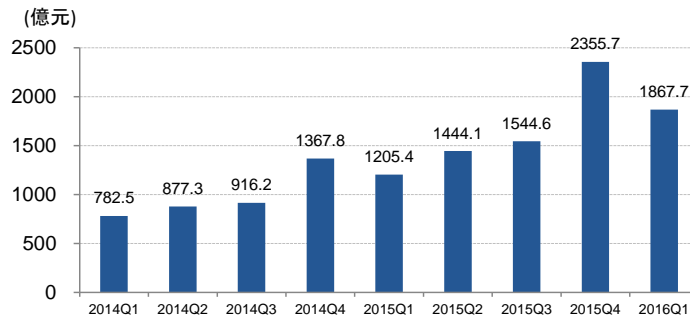
Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

サイト別のシェアは、阿里巴巴グループの手机淘宝と天猫が全体の86.7%を占めており、前期より3ポイントほど市場の集中が進んだ。易観智库の分析では、2016年中にモバイルからの購入比率が75%程度まで上昇する見通しで、大手サイトが優勢な市場の構図に当分変化は無いとしている。

第1四半期のB2Cアパレル売上54.9%増

易観智库がこのほど発表した「2016年第1四半期(1-3月)中国B2C市場季度監測」によると、同期間中のB2C市場におけるアパレル製品の売上は1867.7億元で、前年同期に比べ54.9%増加した。前期は季節的な要因で一時的に売上が急増しており、その反動で今期は売上が落ち込むこととなった。

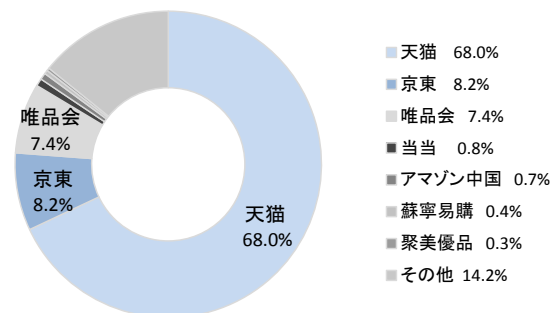
2014Q1-2016Q1中国B2Cアパレル市場規模



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

サイト別の市場シェアは、天猫が全体の 68.0%を占めて依然としてトップに立っている。

2016Q1 中国B2Cアパレル市場シェア(取引高)



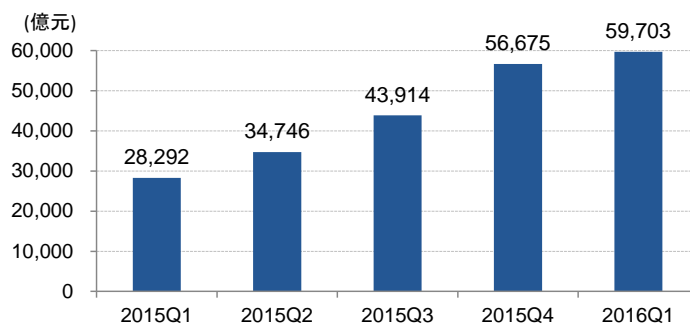
Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

店頭でのアパレル製品の販売は冬の時期を迎えていることから、多くのブランドが小売店を閉鎖して、大手 EC モールでの販売を強化する方針をとっている。易観智库の分析では、ユーザーは個性的で多様なショッピング体験を望んでいることから、消費者一人一人に向けた特別なサービスの提供が市場競争のカギを握るとみられる。

第 1 四半期のモバイル決済高 6 兆元迫る勢い

易観智库がこのほど発表した「2016 年第 1 四半期(1-3 月)中国モバイル第三者決済市場季度監測」によれば、同期間中のモバイル決済の総取引高は 5 兆 9703 億元で、前期を 5.34%上回った。

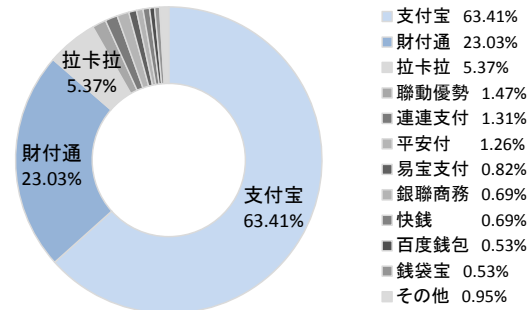
2015Q1-2016Q1 モバイル決済サービス取引規模



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

市場の大勢に大きな変化は無いものの、サービス別では支付宝のシェアが落ち込み63.41%となった。第1四半期は春節（旧正月）期間中にモバイル決済が頻繁に利用され、特に2位の財付通は23.03%とシェアを大きく伸ばしている。

2016Q1 モバイル決済サービスの市場シェア

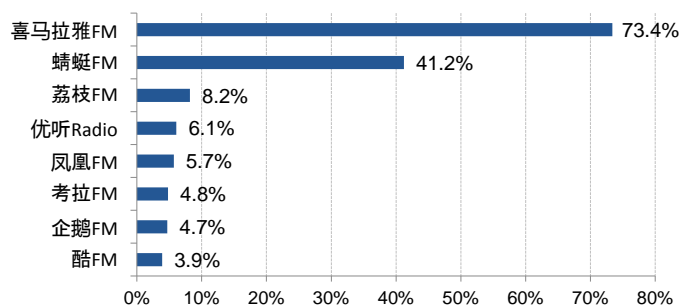


Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

頻繁な渋滞でモバイルラジオのリスナー広がる

易観智库がこのほど発表した「2016年第1四半期(1-3月)中国モバイルラジオ局市場季度監測報告」によると、同期中にモバイルラジオアプリ利用者が最もよく利用していたのは喜马拉雅FMで、利用者全体の73.4%を占めた。2位は蜻蜓FMで41.2%、3位は荔枝FMで8.2%だった。

2016Q1 モバイルラジオ局の利用率



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

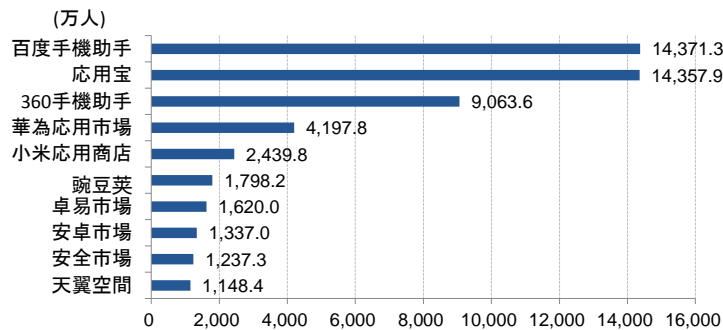
易観智库の分析によると、モバイルラジオ局市場の競争は単なるアクセス数の多さから放送内容へと重点が変化しており、より良いコンテンツを作ることで固定リスナーを獲得することに注力している。

中国では全国的に渋滞が発生しており、ラジオを通じて音楽やおしゃべりを楽しむ習慣が生まれている。利用率の高いモバイルラジオ局はいずれもドライバーや同乗者をターゲットにしており、今後も市場の発展は続くと期待される。

国内アプリストアの人気拡大、百度が市場けん引

易観智库がこのほど発表した「2016年上半期(1-6月)中国アプリストアユーザーデータ監測報告」によれば、6月の各アプリストアのアクティブユーザー数は百度手機助手が最も多い14371.3万人だった。

2016年6月国内アプリストアのアクティブユーザー数



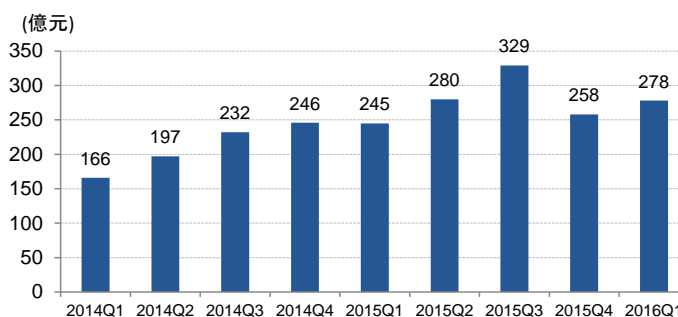
Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

2016年になって国内のスマートフォンメーカーはアプリストアの市場開拓に躍起になっており、独自のアプリストアの運営にも力を入れている。各メーカーのアプリストアのアクティブユーザー数は増加の一途をたどっており、華為應用市場や小米應用商店は6月になってついにトップ5入りした。逆に競争力の弱いアプリストアはマイナス成長に陥っている。

インターネット教育市場の売上 278 億元

易観智库がこのほど発表した「2016年第1四半期(1-3月)中国インターネット教育市場季度監測報告」によれば、同期間中の市場規模は278億元で、前期より8.0%増加した。

2014Q-2016Q1 中国インターネット教育市場規模



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

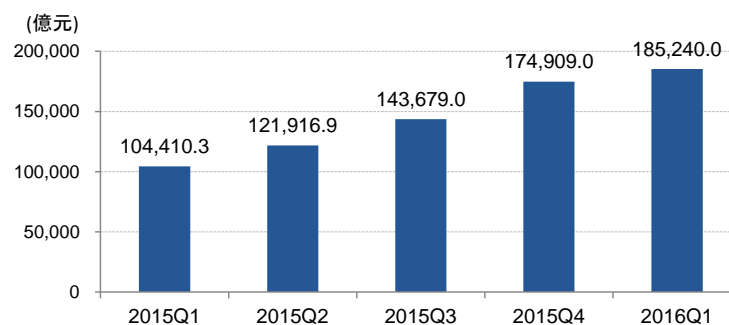
易観智库の分析では、今期はイノベーションが市場発展の新たなチャンスを生んでおり、特に人工知能を取り入れたインターネット教育のスマート化が進んでいる。また他業種との分野を超えた提携も盛んで、インターネットテレビとの融合による新しい学習体験に注目が集まっている。

インターネットの特性を生かした取り組みとして、地方の農村部に住む子供に平等な教育機会を与えるためのプロジェクトが高く評価されているが、市場では教育プラットフォームや語学教育サービスに投資や融資が集中している。

非金融決済機構の取引総額 18 兆元を突破

易観智库がこのほど発表した「2016年第1四半期(1-3月)中国非金融決済機構市場季度監測報告」によれば、同期間中の非金融決済機構の総合決済業務の取引総額は18兆5240億元で、前期より5.9%増加した。

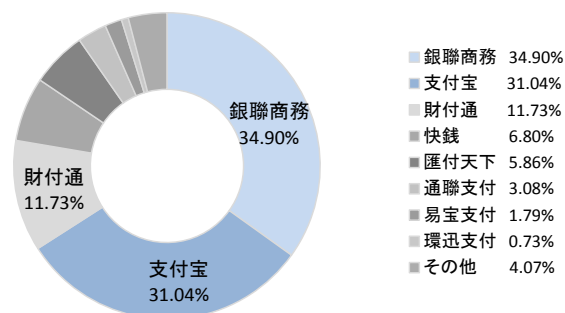
2015Q1-2016Q1 中国非金融決済機構の取引総額



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

サービス別では銀聯商務が34.9%のシェアでトップとなり、支付宝が31.04%、財付通が11.73%と続いた。

2016Q1 中国非金融決済機構の市場シェア



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

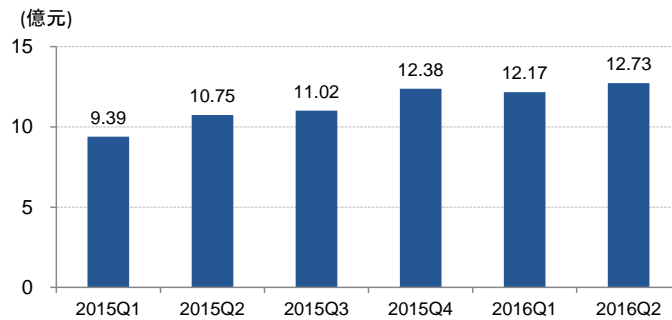
易観智库の分析では、第1四半期には春節(旧正月)の連休があるため、他の時期に比べてEC取引が減少した。しかし春節のお年玉イベントを開催したことでユーザーを増やすことに成功している。

また支付宝は3月11日に中国石油集団と戦略的協力枠組み協議に合意し、ガソリンスタンドで支付宝の二次元バーコードを使った支払いができるようになるなど、ユーザーの利便性向上に努めている。しかし政府や中央銀行は第三者決済サービスに対する監視を強めており、今年になって複数の法令が発表されるなど規制強化の動きも出ている。

インターネット求人市場の売上微増の 12.73 億元

易観智库がこのほど発表した「2016年第2四半期(4-6月)中国インターネット求人市場季度監測報告」によれば、同期間中の市場規模は 12.73 億元で、前期に比べ 4.6%増加した。

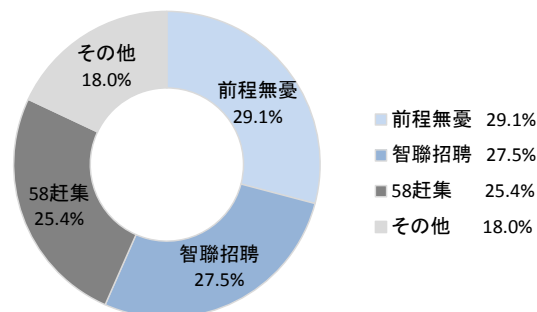
2015Q1-2016Q2 中国インターネット求人市場規模



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

売上別に求人サイトの市場シェアを見ると、前程無憂が 29.1%、智联招聘が 27.5%、58 趕集が 25.4%となっている。

2016Q2 中国インターネット求人サイト市場シェア(売上高)



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

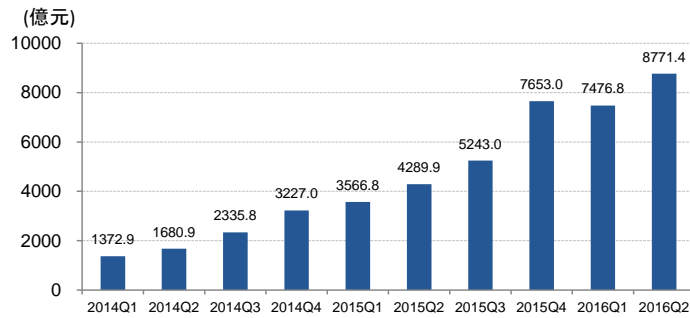
同期間中のインターネット求人アプリのアクティブユーザー数は 909.99 万人で、アプリの起動回数は延べ 40 億 8120 万回、使用時間は延べ 4 億 784 万 3000 時間だった。スマートフォンが普及するにつれて、インターネット求人サービスの主戦場がモバイルアプリへと移り変わってきた。

6月の各アプリのアクティブユーザー数トップは智联招聘で 435.1 万人、2位は前程無憂で 427.3 万人、3位は易打工で 355.8 万人となっており、4位以下は軒並み 100 万人台にとどまっている。

モバイル EC の売上 8771 億元も伸び幅縮小

易観智库がこのほど発表した「2016年第2四半期(4-6月)中国モバイルショッピング市場季度監測報告」によれば、同期間中の売上は 8771.4 億元で、前年同期より 104.5%増加した。伸び幅は縮小する傾向にある。

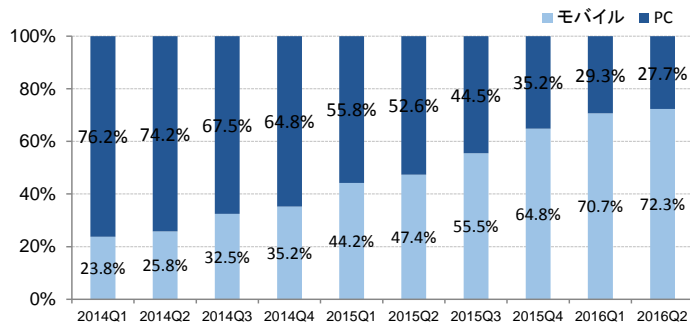
2014Q1-2016Q2 中国モバイルショッピング市場取引規模



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

ネットショッピングに占めるモバイルからの購入比率は 72.3%で、前期より 1.6 ポイント上昇し過去最高を更新した。

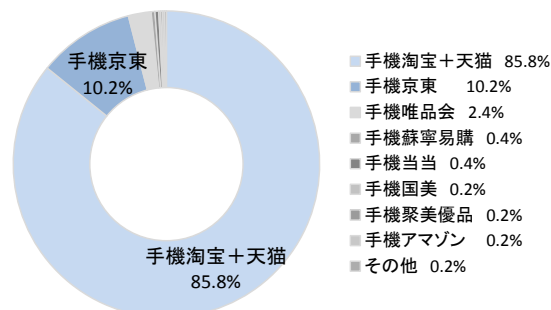
2014Q1-2016Q2 中国ネットショッピング市場端末比率



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

サービス別の市場シェアは、手機淘宝+天猫が 85.8%を占めており、2 位は手機京東で 10.2%だった。唯品会は 2.4%となっている。

2016Q2モバイルショッピング市場シェア(売上高)



Source: Enfodesk, Analysys International - www.eguan.cn / www.enfodesk.com

易観智库の分析では、モバイル端末がネットショッピングの最も重要なチャネルとなっており、特に第 2 四半期は SNS を通じた口コミによる売上が好調だった。

またモバイルショッピングにおいて、コミュニティ化やファン化が進んでおり、唯品会のように単なる商品の販売から趣味や生活スタイルの販売へと舵を切って成功するケースも見受けられる。